

①導入設備	<p>【メーカー名・製造年次】</p> <p>〇〇株式会社 2025年製</p> <p>【設備名称・規格等】</p> <p>業務用食器洗浄機 型式：〇〇</p> <p>【主な機能・特徴】</p> <p>1回あたり約〇〇枚の食器を短時間で自動洗浄でき、手洗い作業の削減および洗浄工程の効率化を実現する。</p>
②現在の運用状況・課題	<p>※現在の運用状況及び課題について、作業効率、人手不足、処理能力、品質管理、受注状況の観点から、設備導入の必要性が分かるよう、具体的に記載すること。</p> <p>現在は食器洗浄をすべて手作業で行っており、1日あたり約3時間程度の作業時間を要している。 繁忙時には洗浄作業が滞り、他業務への影響や従業員の負担増加が発生している。</p>
③期待される成果	<p>※本設備の導入により期待される効果について、作業効率化、品質向上、省力化、売上増加、新規受注獲得等の観点から、数値等を用いて具体的に記載すること。</p> <p>本設備導入により、食器洗浄作業時間を1日約3時間から約1時間へ短縮し、年間約500時間の作業時間削減を見込む。 また、従業員1名分の洗浄作業を機械化することで省人化を実現する。 さらに、洗浄能力向上によりピーク時の作業遅延を解消し、回転率向上および業務効率改善につなげる。</p>
④実際の成果・効果	<p>※実績報告時に記載すること。</p> <p>本設備導入後、食器洗浄作業時間は1日あたり約3時間から約1時間に短縮され、年間約500時間の作業時間削減できる見込み。 また、従来は2名体制で対応していたピーク時の洗浄作業についても、1名で対応可能となり、省人化を実現した。 加えて、従業員の手洗い作業負担が軽減され、他業務への時間配分が可能となったことで、サービス品質の向上にも寄与している。</p>

※複数の設備を導入する場合は、各設備に対応する効果・成果が分かるように記載すること。

※本補助金は、生産性向上に資する設備導入を対象としています。  
既存設備の単純な増設や更新、利便性向上のみを目的とした導入は対象外となりますので、導入による作業効率化、省人化、処理能力向上等の効果を具体的に記載してください。

①導入設備	<p>【メーカー名・製造年次】</p> <p>株式会社〇〇製作所 2025年製</p> <p>【設備名称・規格等】</p> <p>高性能CNC加工機 型式：ABC-5000 自動工具交換装置搭載、連続自動運転対応</p> <p>【主な機能・特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数工程を一括加工可能</li> <li>・加工精度の均一化</li> <li>・自動化による省人化運転</li> <li>・段取り時間短縮機能搭載</li> <li>・24時間連続運転対応</li> </ul>
②現在の運用状況・課題	<p>※現在の運用状況及び課題について、作業効率、人手不足、処理能力、品質管理、受注状況の観点から、設備導入の必要性が分かるよう、具体的に記載すること。</p> <p>現在は既存設備により手作業工程が多く、加工ごとに段取り替えや製品移動が必要となっているため、生産効率が低下している。 また、作業者の技能差により加工品質にばらつきが生じ、不良品発生や手直し作業が課題となっている。 近年の受注増加に対し、既存設備では処理能力が不足しており、納期対応に支障が生じるケースも発生している。 さらに、人材不足の影響により、生産体制維持が難しくなっていることから、省人化および生産性向上が急務となっている。</p>
③期待される成果	<p>※本設備の導入により期待される効果について、作業効率化、品質向上、省力化、売上増加、新規受注獲得等の観点から、数値等を用いて具体的に記載すること。</p> <p>本設備導入により、複数工程の自動一括加工が可能となり、加工時間を従来比約30%削減する見込みである。 また、段取り作業削減により、作業工数を年間約400時間削減し、省人化による効率的な生産体制を構築する。 加工精度の安定化により、不良率を現状5%から2%へ改善し、品質向上および材料ロス削減を図る。 さらに、生産能力向上により受注対応力を強化し、新規取引先獲得および売上増加を目指す。年間売上は約400万円増加を見込んでいる。</p>
④実際の成果・効果	<p>※実績報告時に記載すること。</p> <p>設備導入後、加工時間は導入前比約28%短縮され、生産数量が増加した。 また、不良率は5%から1.8%へ改善し、品質安定化を実現した。 省人化によって作業負担軽減および残業時間削減にもつながり、生産性向上と受注拡大に寄与している。</p>

※複数の設備を導入する場合は、各設備に対応する効果・成果が分かるように記載すること。

※本補助金は、生産性向上に資する設備導入を対象としています。  
既存設備の単純な増設や更新、利便性向上のみを目的とした導入は対象外となりますので、導入による作業効率化、省人化、処理能力向上等の効果を具体的に記載してください。